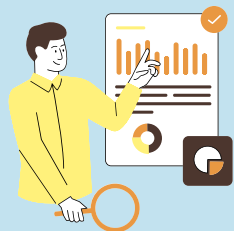


年に一度は、

会社の

今が診断を受けるチャンス!



健康診断



商工会の財務分析サービスのご案内

こんな悩みはありませんか？

- 最近売上が下がって今後の資金繰りが不安だ
- 利益は出ているのに現金が残っていない
- 金融機関の返済が大変だ
- 今後融資を受ける可能性があるが何を準備すれば

会社の健康診断を受けると

- 同業他社と比較した自社の状態が分かる！
- お金はどこに消えてしまったかが分かる！
- いくら売上を確保すれば黒字になるか分かる！

詳しくは裏面へ

財務分析サービスの流れ

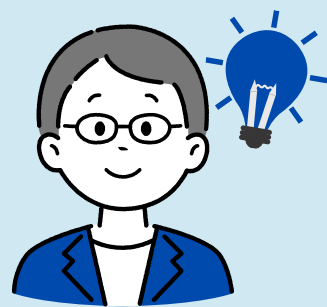
- 1** 事前準備 事前に財務諸表3期分をお預かりして、財務分析を行います。
- 2** ヒアリング 財務分析結果をご報告。また、事業の状況をお聞きします。
- 3** アドバイス ヒアリング内容と財務分析結果をもとに、課題解決に向けたアクションプランを提案いたします。

サービスの詳細やご利用方法は、
商工会にお問合せください。

わが社の経営は
同業他社と比較して
どうなんだろうか？

利益は出ているのに、
なぜお金が残らない？

どの程度の売上なら
黒字になるのかな？



財務分析サービスで解決！

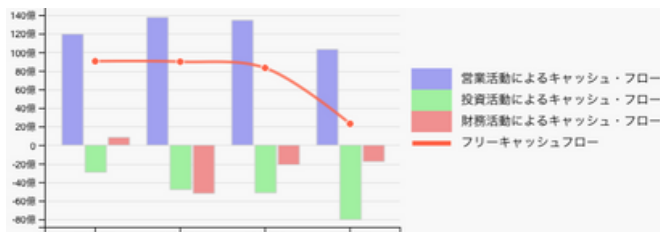
1 財務指標の分析

貴社の売上持続性、収益性、生産性、健全性、効率性、安全性の6項目について経営状況を同業他社と比較して点検します。経済産業省が公表している「ローカルベンチマーク」を活用し分析を行います。



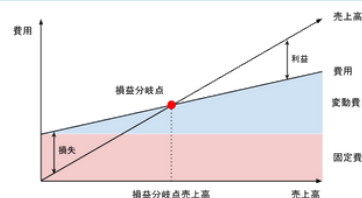
2 キャッシュフロー分析

企業の財務活動を営業・投資・財務の3つに区分し、それぞれの活動でどれだけ現金を生み出しているかを分析します。利益のみならず、現金収支を重視した経営管理に活用できます。



3 損益分岐点分析

損益分岐点とは利益がゼロとなる売上規模のことです。これを分析し、財務の健全性を測ります。さらには、目標利益の設定や費用削減効果のシミュレーションにもご活用いただけます。



- 対象企業
 - ・財務状況を見直し、経営改善を図りたい会員企業様
 - ・資金調達や融資をご検討されている会員企業様
 - ・将来の事業計画策定にあたり財務分析が必要な会員企業様
 - ・法人若しくは損益計算書、貸借対照表を作成している個人会員企業様
 - ・継続して財務情報をご提供いただける会員企業様
- 必要書類 3期分の財務諸表をご準備ください。
(損益計算書「販管費明細、製造原価報告書含む」、貸借対照表)
※勘定科目もご提供いただければより詳細な分析が可能です。

診断申込書

事業者名	
ご担当者	
ご連絡先	
経営において 特に気になること	
※事務局記入欄	商工会名： 担当：